

MML 規格の改訂

田中久淳

I Tソリューションサポート

昨年 SeagiaMeeting2009 から現在までの間に行われた規格改定及び現状の活動に付いて報告する。

1) ML3.0.1 改訂版 (2009/07/08)

昨年 SG2009 にて、保険種別法別番号 MML0031 テーブルについて、検討を行い、改定した。

改定された点：

【1】 MML テーブル 0031 改定

今回の改定は、MML0031 テーブルの法別番号を含む保険種別値について、保医発第 0331002 号平成 20 年 3 月 31 日通達、日本医師会の ORCA 実装例、ならびに SeagiaMeeting2009 のプログラマーズキャンプに参加され討議された方々のご意見を反映して改定を行った。

2) ML3.0.2 改訂版 (2009/07/17)

改定された点：

【1】 MML0003 テーブル改定

これまでの HL7 table0202 準拠に加え HL7 CDA Release2 への拡張のために改定。

【2】 14. 付録 A-MML における OID について

MML テーブル OID について追加修正。

4) MML2.3 改訂版

昨年 SG2009 の議論で、MML/CLAIM の規格と日医標準レセプトソフト (ORCA) の実装との間のズレを是正するために、改定を行った。

改定された点：

【1】 テーブル MML0026 に項目追加

電子カルテの操作者として、書記 (クラーク) や事務 (医事課) が関わる事への対応。

【2】 人名表現形式 変更

フルネームのみの記載方法を可能にするための記載の修正。

【3】 電話番号表現形式 変更

MMLV3.0 で追加した一連電話番号を MMLV2.3 でも追加し、電話番号の扱いを V2.3 と V3.0 を同じにする。

4) MML3.0.3 改訂版

昨年 SG2009 の議論で、MML/CLAIM の規格と日医標準レセプトソフト (ORCA) の実装との間のズレを是正するために、改定を行った。

改定された点：

【1】 MML0026 テーブル改定

電子カルテの操作者として、書記 (クラーク) や事務 (医事課) が関わる事への対応。

【2】人名表現形式変更

フルネームのみの記載方法を可能にするための記載の修正。

5) 日医総研 ORCA サポートセンターとの情報共有

MedXML コンソーシアムとして、MML および CLAIM 利用者の声を聞く場を増やすことを考え、CLAIM ユーザとしての日医総研 ORCA サポートセンターに寄せられる QA を情報共有し、今後の改訂の参考としている。

6) 今後の改定

今後、入院版（案）を正式採用、処方せん 1 回量記載への対応等を予定している。